

# 会議記録

令和5年6月28日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会  
第11回 吉見・鴨庄・三輪地域部会
- 日時 令和5年6月27日（火）19:30～20:20
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：坂谷 高義、木寺 章、由良 英樹、高見 忠寿、松本 和樹  
吉井 公乃、内田 順子、芦田 繁昭  
（欠席委員：瀧上 利美、宇佐美 大介、高橋 麻美、岸本 菜実、田野 悟）  
教育総務課：足立課長、塩見副課長、船越係長、河南  
学校教育課：小森副課長

## 1 報告・協議事項

### （1）新部会長の選出について

新たな部会長及び副部会長の選出について事務局から次のとおり提案したところ、提案のとおり賛成された。

新部会長：由良 英樹委員（現副部会長）

新副部会長：木寺 章委員

### （2）統合後の校名、校歌、校章について

統合後の校名について協議の結果、以下のとおりとなった。

- ・校名は変更する。
- ・校名の決め方については、一旦持ち帰り、次回の部会で再度協議を行う。
- ・校名を公募する場合は、事務局配付の参考資料1～4の内容について協議を行う。（公募の時期、募集要項、選考要領）

※校名の決め方は公募の意見がほとんどであったことから、事務局から協議の参考として参考資料1～5を追加配付した。

### <協議意見>

委員：統合後の校名はいちじま小学校がよいと思う。認定こども園が「いちじまこども園」なので、そのまま「いちじま小学校」がスムーズだと思う。

委員：竹田・前山地域の校名などの公募はどれくらいの期間としたのか？

→事務局：校名、校歌歌詞、校章を公募で行い、いずれも2ヶ月程度の期間とした。

委員：部会で決めるのではなくて、公募がよいと思う。

委員：公募がよいと思う。

委員：大事なことである。令和8年度の統合まで時間的な余裕があると思うので、公募の方向で進めながら、時間をかけて考えたらどうかと思う。

委員：慌てる必要はないかと思うが、この先のことも考える必要がある。どれくらいに決まった方がよいのか？

→事務局：校名が変われば校歌・校章も変わることになる。資料では、余裕をもったスケジュール案として、8月から公募を開始して年内に校名の決定を想定。その次

に、校歌歌詞と校章デザイン、その後に作曲の決定となる。本日、決定いただく必要はない。

委員：学校の立場からいうと、統合前年度の令和7年度当初あるいは1学期中に校歌などが完成していると、統合に向けて教育効果があると思う。そのことを逆算しつつ、作曲についても十分な期間を担保してほしい。

吉見・鴨庄小学校の統合は順調に進んでいるが、統合までの1年の間に、両地域が十分協議されたことで、成り立っている。美和地域の決定については、吉見地域等において十分な説明がされておらず、不安視する声も聞いている。公募という形で進めながら、他の面でもいろいろと理解を求めつつ進める必要があると思う。

委員：公募以外の手法で決まった事例はあるのか？

→事務局：山南地域市立中学校及び竹田・前山統合小学校においても公募で決定された。

委員：各委員それぞれで考えを持っていると思う。公募でいろいろな校名案をみて、協議していくのがよいと思う。

委員：公募前提で進めたらよいと思う。統合に向けて、地域が前に向かってワクワクするという雰囲気を作りながら、公募できたらと思う。

吉見と鴨庄の統合では、校名の意見もあったが、統合を優先した。地域それぞれのバランスをとりながら、もう少し考える時間をおいて公募したらどうか。そうすることで、地域がうまくかみ合っとうまくいくと思う。

委員：校名が早く決まると事前準備もできるので並行して進めていけたらと思う。校名が決まらなると進まないこともある。

委員：公募の期間をあらかじめ決めておけば、それに向けてワクワクするような仕掛けができ、よいアイデアもでると思う。1学期中に決めるとなるとスケジュールはどうなるのか？

→事務局：校歌歌詞と校章デザインが公募になるのであれば、年内に校名が決定されれば、来年の4月、5月頃に校歌歌詞及び校章デザインが決定となる。そこから作曲の作業となり、作曲の期間を1年間とみても1学期中に完成できると見込んでいる。

委員：次回会議で決定していきたいと思う。欠席委員には事務局から資料を送付いただく。公募の募集要項等の内容についても、次回の協議となる。

### (3) 今後の協議スケジュールについて

次回会議で校名の決め方や公募の時期等について協議されることになるので、あくまで参考とする。

#### <協議意見>

委員：地域の機運を高め、理解を求めながら協議していこうという意見があったと思う。新聞等にいきなり掲載されるのではなく、地域等の代表者が集まる会議で、委員から伝えることが大切だと思う。地ならし（準備・周知期間）が必要だと思う。

委員：地域の方に知ってもらってからの方がよいと思うが、実際、それにはどれくらいの期間が必要になるのか？

→事務局：たとえば公募開始期間を1ヶ月程度延ばす、あるいは、2ヶ月の公募期間を3ヶ月にするなども可能だと思う。公募期間中に地域への周知は可能と思われる。

委員：3ヶ月にする場合は、8月から開始となるのか？

→事務局：8月から開始を想定している。ただし、次回の部会で決めていただければと思

う。

委員：地ならしが必要ということについて、どういう方法を想定しているのか。美和地域であれば、自治振興会の集まりで報告することが想定される。人がなかなか集まらない現状があるので、よい意見があれば教えてほしい。

委員：自治振興会の集まりで広がっていく。地域に周知されてから、公募を開始するのかどうか。

委員：吉見地域の場合、7月初旬に自治会長の集まりで本件を報告することになる。7月中には地域まで周知されることになるので、十分間に合うと思う。

委員：学校からも案内してもらえらると思う。次回、公募で進めるのかどうかと、公募時期を8月とするのかどうかを決めていけたらと思う。

#### (4) その他

##### ○吉見小学校の改修・増築工事について

委員：工事の概要はいつ頃示されるのか？

→事務局：改修・増築の場所等について、学校や市内部で協議をしているところである。設計業務については9月に補正予算の計上を予定しており、設計業者が決まり、工事図面等が決定した時点で報告させていただきたい。10月以降となる。

委員：工事については事務局等で決定されるのか？

→事務局：これまでの統合準備委員会のなかで申し上げているとおり、学校と調整しながら開校時に支障のないような改修にしていきたい。

委員：増築箇所等については協議事項となるのか。報告事項となるのか。

→事務局：協議ではなく、報告事項とさせていただきたい。

## 2 次回日程

令和5年7月24日(月) ライフピアいちじま 19時30分～

## 3 次回の協議内容(予定)

- ・校名の決め方について(※公募の場合は、公募要項や選考要領等の内容について)
- ・校歌歌詞、校章デザイン、校歌作曲について